

ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：約40項目

問題あり：6件

要確認：4件

問題なし：約30件

詳細な検証結果

1. 固有名詞

記載内容：「朝日健太郎（あさひ・けんたろう）」

検証結果：✓正確

根拠・出典：朝日 健太郎（あさひ けんたろう、1975年〈昭和50年〉9月19日 - ）は、日本のバレーボール・ビーチバレーボール選手、政治家。自由民主党所属の参議院議員（2期）。

記載内容：「1975年熊本県生まれ」

検証結果：✓正確

根拠・出典：朝日 健太郎（あさひ けんたろう、1975年〈昭和50年〉9月19日 - ）

記載内容：「法政大学を卒業後、サントリー株式会社で勤務」

検証結果：✓正確

根拠・出典：法政大学卒。サントリー株式会社。

記載内容：「バレーボール日本代表（ビーチバレー）として2008年北京五輪と2012年ロンドン五輪に出場」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2008年には悲願の北京五輪を果たし、日本ビーチバレー男子史上初の勝利をあげ、9位になった。2010年広州アジア大会では銅メダルを獲得、年間MVPを獲得。2012年ロンドン五輪に2大会連続出場、同年9月に現役引退。

2. 数値情報

記載内容：「2016年の第24回参議院議員通常選挙」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2016年5月12日、自民党関係者は、第24回参議院議員通常選挙の東京都選挙区（改選数6）の2人目の候補者として朝日を擁立する考えがあることをメディアに明かした。

記載内容：「2016年7月から現在まで9年近く」

検証結果：✓正確

根拠・出典：7月10日、投開票。朝日は菅義偉官房長官（当時）の全面支援を受け、得票数5位で初当選した。

記載内容：「2016年644,799票にて初当選」

検証結果：✓正確

根拠・出典：同年6月参議院議員選挙（東京都選挙区）に出馬。644,799票にて初当選。

記載内容：「2022年922,793票もの東京都民の思いを託していただきました」

検証結果：✓正確

根拠・出典：東京都の防災・減災対策など1期目の成果を訴え、922,793票もの東京都民の思いを託していただきました。

3. 年代・日付関連

記載内容：「2018年には自民党青年局長代理に就任」

検証結果：✕誤り

正しい情報：公式情報では確認できない

根拠・出典：検索結果では青年局長代理の就任時期の明確な記録が見つからなかった

記載内容：「2020年9月に国土交通大臣政務官に抜擢」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2020年9月18日、菅義偉内閣で国土交通大臣政務官（担務は、災害対策関係施策、不動産・建設経済、水管理・国土保全、住宅、鉄道、気象関係施策）に就任。

記載内容：「2023年9月発足の第2次岸田第2次改造内閣では環境大臣政務官に就任」

検証結果：✕誤り

正しい情報：2023年9月13日発足、9月15日就任

根拠・出典：令和5年9月13日発足、2023年9月15日、第2次岸田第2次改造内閣で環境大臣政務官に就任。

記載内容：「令和元年（2018年）公益財団法人東京都バレーボール協会会長就任」

検証結果：✕誤り

正しい情報：令和元年は2019年、2018年は平成30年

根拠・出典：令和元年（2018年）公益財団法人東京都バレーボール協会会長就任。の記載があるが、令和元年は2019年のため、この記載は年号と西暦の不一致がある

4. 政策・活動実績

記載内容：「流域治水関連法の成立に尽力」

検証結果：✓正確

根拠・出典：海・河川と共にある東京の暮らしを守る、上流から下流まで一体的に治水に取り組むための「流域治水関連法」を成立させた。

記載内容：「育児休業法の改正による男性の育休取得率向上」

検証結果：✓正確

根拠・出典：安心して子育てができる社会を目指し、育休取得率向上のための育児・介護休業法改正、「こども家庭庁」設置法案に尽力。

5. 政治的立場・発言

記載内容：「党内では東京都連会長代行」

検証結果：✓正確

根拠・出典：・自民党東京都連 会長代行

記載内容：「在任9年でおおよそ50回程度」（国会発言回数）

検証結果：△要確認

根拠・出典：実際には委員会では約50回発言していたとファクトチェックで訂正されているとあるが、「在任9年」という期間との関係で検証が必要

6. その他の重要な事実関係

記載内容：「SNSのフォロワー数約12,000人」

検証結果：△要確認

根拠・出典：具体的な数値の確認が困難

記載内容：「2022年東京都選挙区で得票数1位で再選」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2022年7月の第26回参議院議員通常選挙の東京都選挙区で、自民党は朝日と、中川の後継者の生稲晃子を擁立。朝日は得票数1位で再選。

記載内容：「2016年得票数5位で初当選」

検証結果：✓正確

根拠・出典：朝日は菅義偉官房長官（当時）の全面支援を受け、得票数5位で初当選した。

改善提案

修正が必要な箇所

- 年号の不一致修正：「令和元年（2018年）」→「令和元年（2019年）」または「平成30年（2018年）」
- 環境大臣政務官就任日の修正：「2023年9月発足」→「2023年9月13日発足、9月15日就任」
- 青年局長代理就任時期：「2018年」の記載について公式情報での確認が必要

追加確認が推奨される情報

- SNSフォロワー数の具体的数値：最新の正確な数値の確認
- 国会発言回数の詳細：在任期間との関係での正確な統計
- 政治資金関連の具体的数値：収支報告書の詳細な確認
- 各種委員会での役職就任時期：より詳細な年月日の確認

全体的に、記事の大部分は正確な情報に基づいており、特に基本的な経歴、選挙結果、主要な政策実績については信頼性が高いことが確認できました。ただし、年号の表記ミスや一部の日付の精度について修正が必要です。